

令和 6年 3月 22日

山形大学「つなぐちから。」 社会共創活動推進プロジェクト  
実施報告書

報告者名	栞原良樹	
団体名および構成員 ※団体で活動を行った場合のみ記載 (欄が足りない場合は行を追加して記入してください。)	団体名	
	氏名	所属
活動名	地域おこし協力隊の活動充実に向けた研修会	
連携して活動を行ったプラットフォーム加盟機関名	山形県	
活動報告	<p>《活動内容》 主に着任から1年未満を対象とした初任者向け研修および主に着任2年目を対象としたスキルアップ研修を開催した。これらの研修会では、栞原だけでなく、協力隊OB・OGにも講師を務めてもらうことで、よりリアリティのある内容を提供した。</p> <p>《実施した効果》 ・初任者向け研修では8名、スキルアップ研修では10名の協力隊員から参加をいただいた。 ・事後アンケートでは、満足・ほぼ満足の回答が8割以上であった。 ・協力隊員の活動改善や退任減少・定住増加への目に見える効果は確認できないが、協力隊員が抱える課題をよりリアルに認識することができたため、今後の研修内容へ反映を検討している。</p>	

(裏面あり)

実施スケジュール	≪スケジュール≫ ・令和5年10月：初任者向け研修 ・令和5年2月：スキルアップ研修						
支援金の用途報告	合計 100,000						円
	(内訳)	(品名・使途 他)	(数)	×	(単価)	=	(金額)
	謝金	協力隊員OB・OG	1	×	35,500	=	35,500円
	謝金	協力隊員OB・OG	1	×	41,000	=	41,000円
	謝金	AA	2	×	3,600	=	7,200円
	旅費		1	×	10,190	=	10,190円
	消耗品	ポストイット、 A2用紙など	1	×	6,763	=	6,110円
次年度の計画について	研修会を通じて、協力隊員が抱える課題をよりリアルに認識することができたため、今後、その内容を反映した研修会の実施を検討している。						
本事業へのご意見・要望	継続的な助成事業があるとありがたいです。						
活動に関するHPや情報がございましたら、URLの添付をお願いいたします。							

1 この報告書はA4版表裏1枚以内で作成の上、メールに添付して提出してください。

問い合わせ先：山形大学総務部総務課社会共創推進事務室  
 TEL：023-628-4615 MAIL：yu-shakaikyousou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp